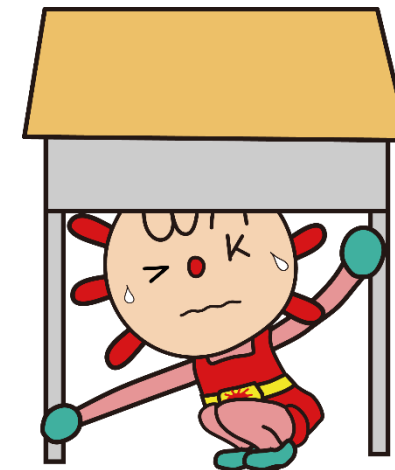


PTCA事業体験発表

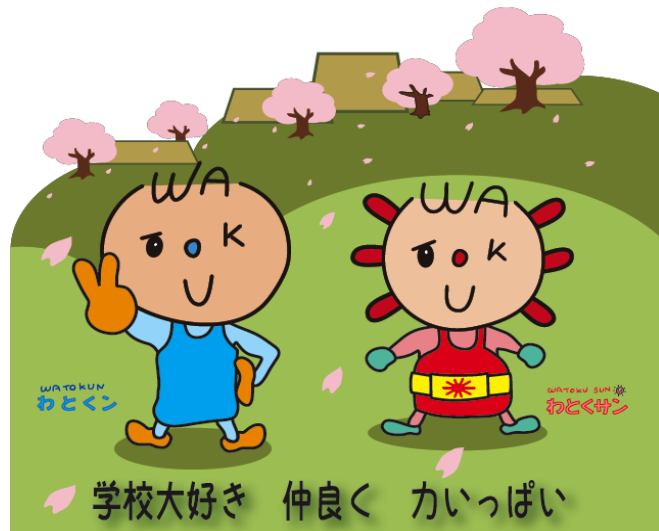
「防災について、学校・PTAの取り組み」

県立和田山特別支援学校

発表者 PTA会長 青田久美子



県立和田山特別支援学校



< 学級数・児童生徒数 >

学部	小学部	中学部	高等部	合計
学級数	4	4	12	20
人数	10	8	32	50

< 地域別児童生徒数 >

朝来市 36名

丹波市 1名

加古川市 2名

養父市 6名

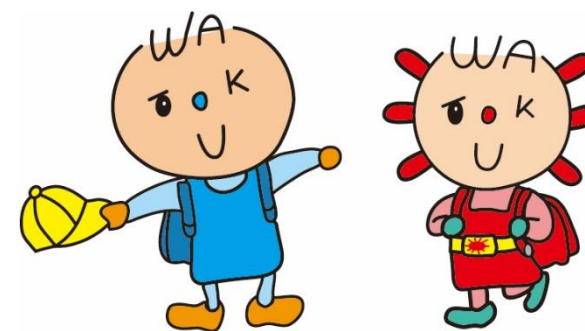
明石市 1名

神戸市 1名

豊岡市 2名

川西市 1名

肢体不自由児のための寄宿舎が併設

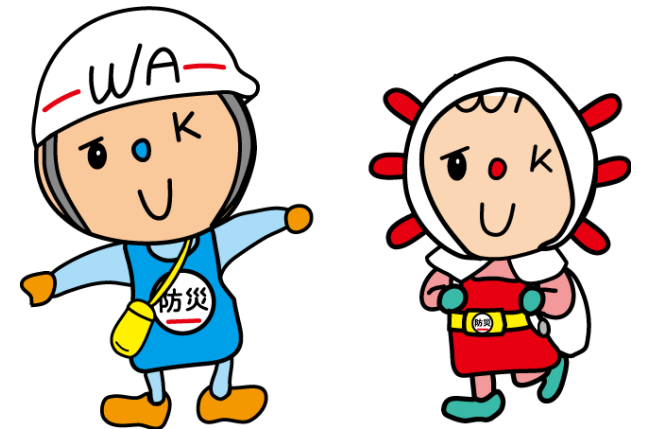


本校における防災の取り組み

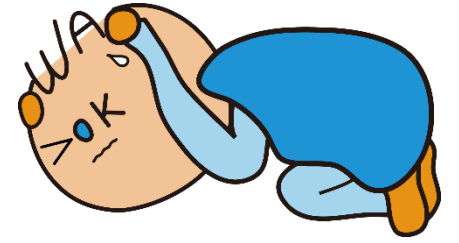
1 緊急地震速報シヨート訓練

2 防災学習

3 防災体験プログラム



緊急地震速報ショート訓練



<目的>

☆ 児童生徒

緊急地震速報により、それぞれ場面に
応じた身の守り方を学習し、適切な避難行
動を身につける

☆ 教職員

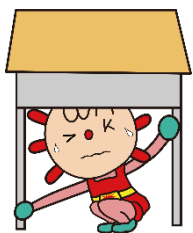
地震発生時に適切な初動対応をとり、災
害に対応する能力の向上



緊急地震速報ショート訓練



机の下に身を隠す



車椅子の固定

緊急地震速報ショート訓練



ヘルメットをかぶる

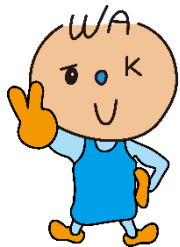


体育館に集合

緊急地震速報ショート訓練



WA
K
U
机の脚を持つ工夫



周りの様子を見てヘルメットをかぶる

防災学習

(避難訓練と非常食体験)



<目的>

☆ 児童生徒

自らの命を守り、安全な行動をとる能力や態度を育てる。

非常食を食べる体験をし、全員で災害時の食について考える。

☆ 教職員

指示に頼らず、児童生徒を最寄りの避難場所に誘導する。



避難訓練



避難行動



最寄りの避難場所へ



非常食体験



さとうのごはん・温めないレトルトカレー
バナナ・牛乳



非常食体験

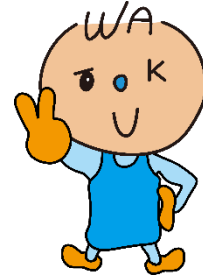
必要数を伝え、協力して準備し食べる



非常食体験



スムーズな食事の準備



非常食のストックも消費・補給が
でき、新しいものに循環できる



防災体験プログラム

防災クッキング

避難訓練

防災体験

炊き出し体験

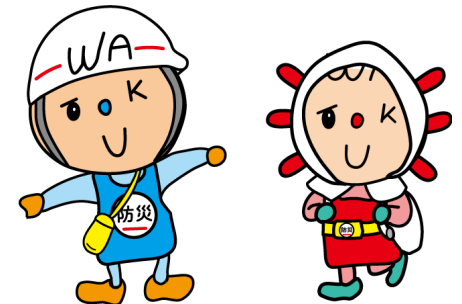
ワークショップ

毎年1.17前後に行なう

【参加者】

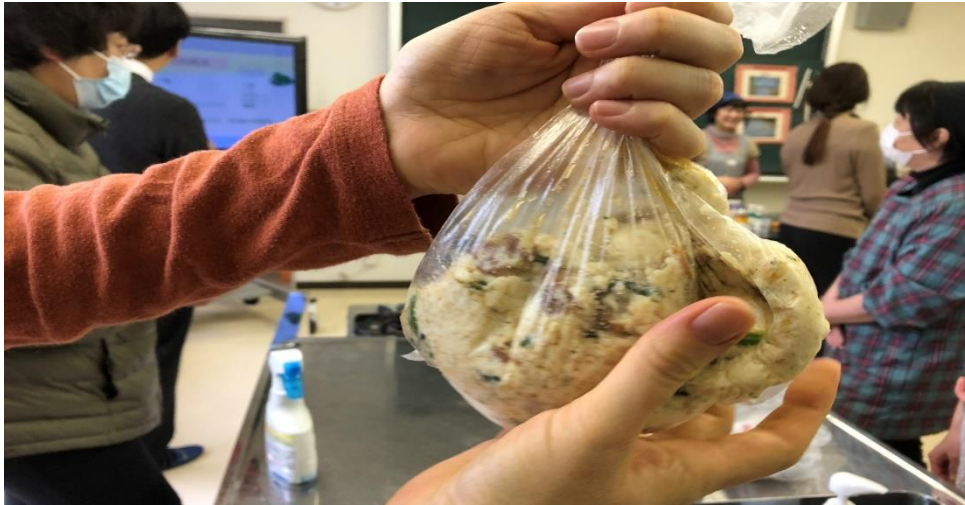
児童生徒・竹田小学校児童生徒・
保護者・教員・地域の人々

平成29年度開催は関西そなえ隊
の防災士、湯井恵美子氏と
前川良栄氏を招く



防災クッキング





アイラップで調理

ツナと切り干し大根のマヨ和え

【材料】

ツナ缶 (ライトツナ)	… 1缶
切り干し大根	… 30g
マヨネーズ	… 大さじ1
おろししょうが、白ごま	… 少々



【作り方】

ポリ袋にツナ缶汁ごと入れて、その他の材料も全て入れて混ぜる。



防災クッキング



非常食も水やお湯で調理



缶詰めなどを利用したビーンズカレー

避難訓練



ヘルメットをかぶり避難

体育館に避難

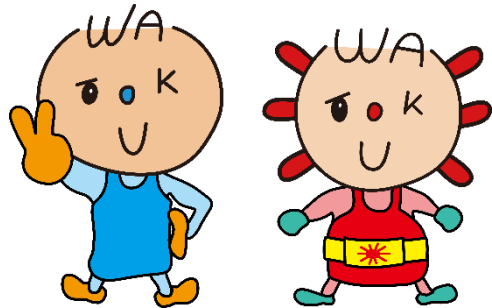


防災体験

防災体験は、防災プログラムの最大の催しです

参加者は各ブースを回り、興味関心に応じて体験し防災を学ぶ

H29年度開催では、参加者200名



ブース形式

防災展示 (防災マップやグッズ等)

AED体験 (心肺蘇生)

防災クラフト (ツナ缶ランプ・新聞スリッパ)

自衛隊 (災害救助キット・東日本大震災被災地
パネル写真展示)

地球のかけらDopas (パネル塗り絵)

防災クイズ ・ 水消火器体験

煙体験 ・ 防災クッキング試食体験

ブース体験

防災マップやグッズ等を展示



ブース体験

AED体験



心肺蘇生をしながら防災も学ぶ

地域の方とタンカ体験

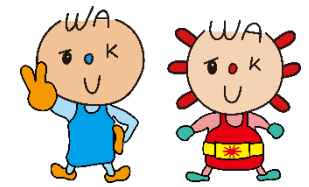


ブース体験

防災クラフト



ツナ缶ランプ作成



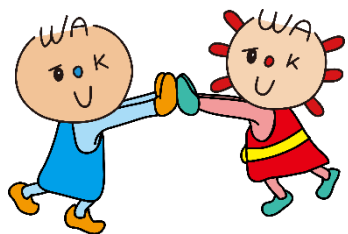
防災トイレ



防災クイズ



自衛隊による災害救助キット



水消火器体験



煙体験で火災の恐ろしさを学ぶ

防災クッキング試食



災害時に提供されたもの

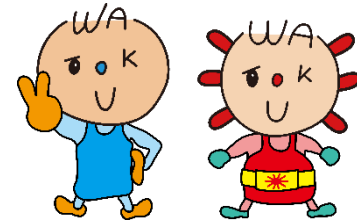


豚汁・桜ごはん・味付け海苔・みかん

食事の様子



普段と違う食べ物に戸惑っている子どもへの対応など実際に避難所に行った時の問題点が見える



「障がいのある子ども達の命を守りつなぐために、家庭と学校でできること」

湯井恵美子氏によるワークショップ



まとめ

この防災体験プログラムは、いつどこで起こるかもしれない災害時に備え、和田山特別支援学校が独自に取り組んでいるものである。子ども達が自分で自分の身を守れるように教えるとともに、楽しみながら学習でき、体験的な活動ができるよう工夫している。これを子ども達、保護者、教員、地域の方と全員で取り組んでいる。

防災行事の回数を重ねていくと、実際に被災し避難所に行った時、障がいや理由で起こりえる救援の遅れ、トラブルや不便さが見えてくる。

そういった事を未然に防ぎ、全員が命を落とすことなく乗り切るために、本校の防災の取り組みはある。

PTA

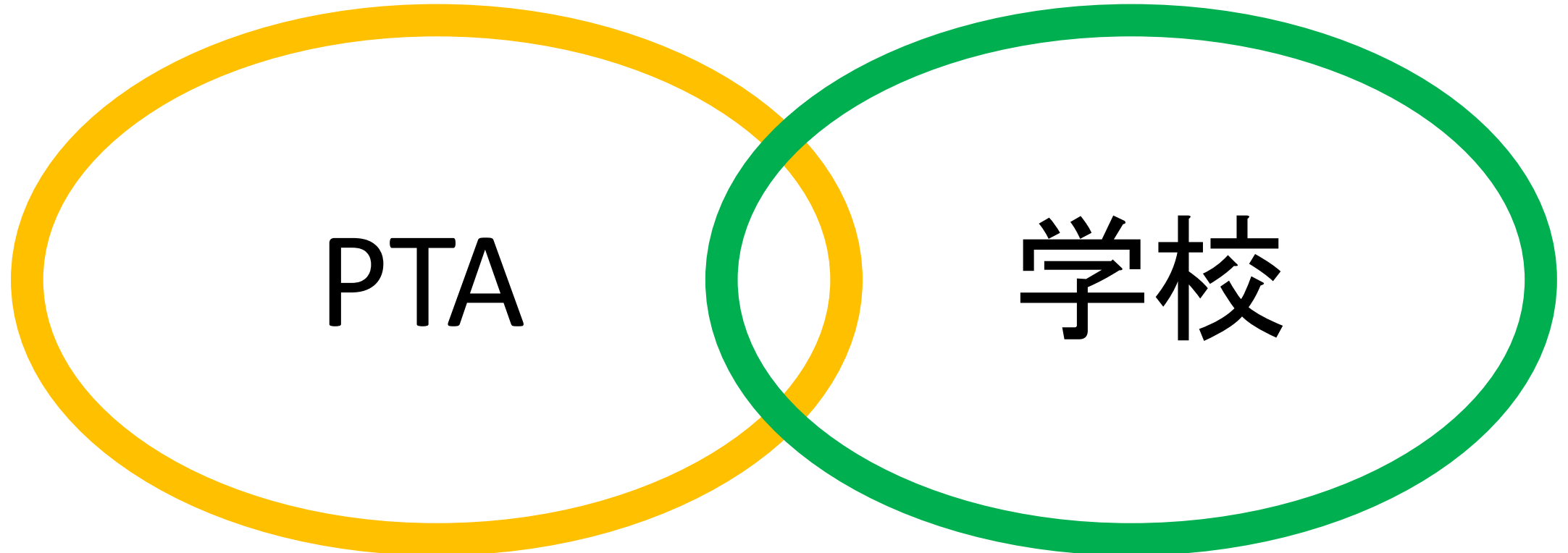
防災用品の購入・実際に非常食の調理

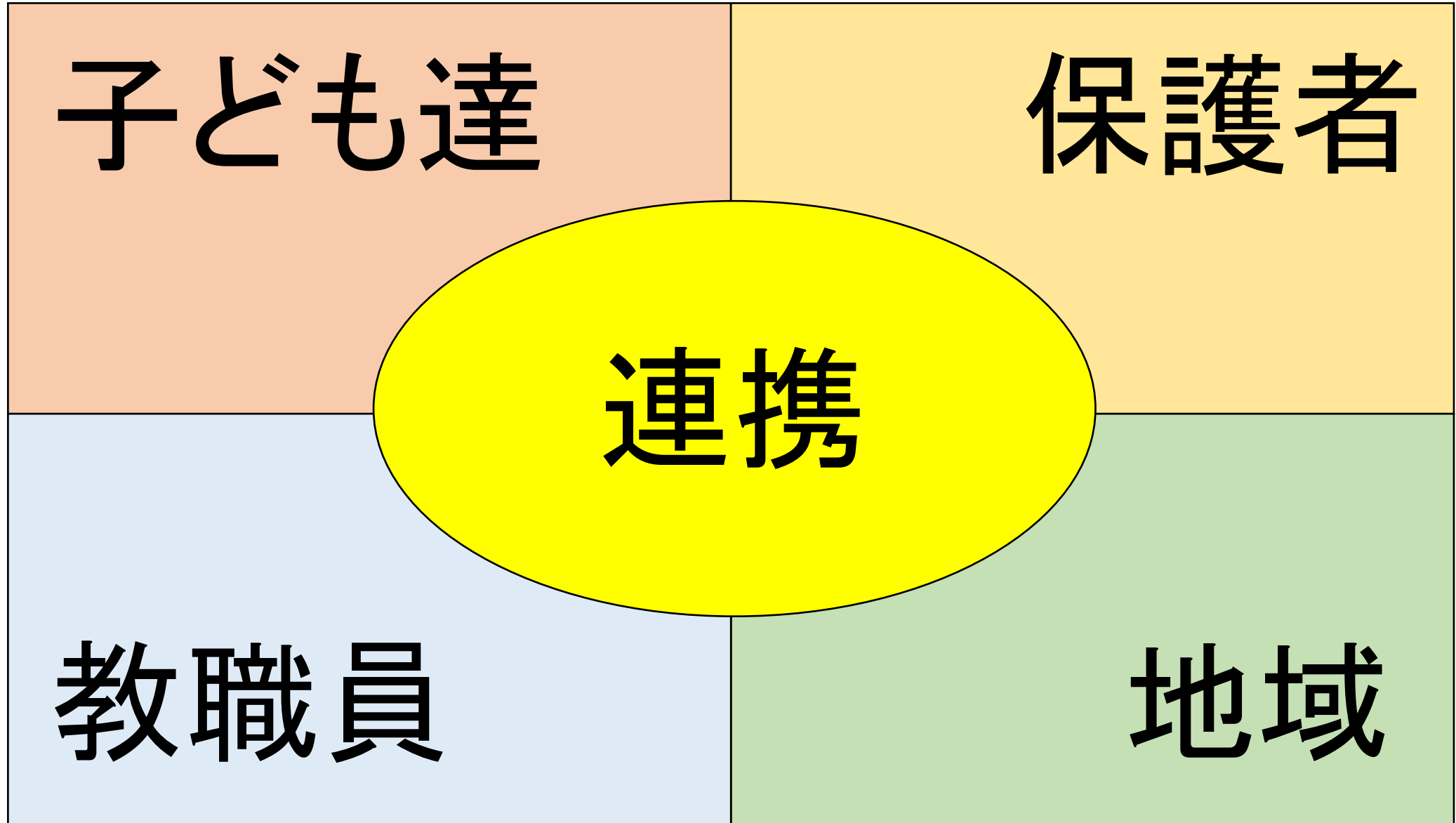
学校

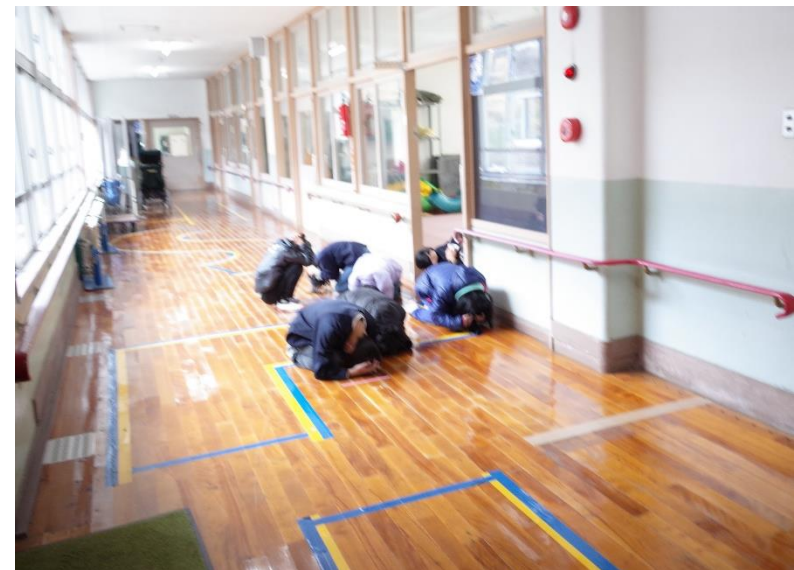
防災学習や避難訓練の実施

PTA

学校











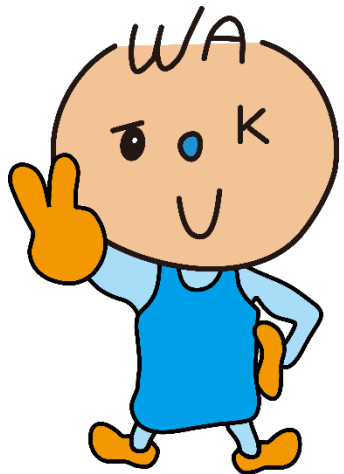
県立和田山特別支援学校

防災体験プログラム開催

テーマ

「食べる」

平成31年 1月 11日 (金) 9:00 ~ 14:50



詳しくは 学校ホームページをご覧ください